

おおふなと市民ミーティング 第4回グループワークのテーマ
『アクションプランを考えてみよう』

アクションプラン ～作成例～

取組名	※取組内容を <u>分かりやすく</u> 、かつ、対象者の <u>興味・関心を引く表現</u> で
課題	※「課題」＝「 <u>解決したいこと</u> 」が企画の軸となります
目的	※「 <u>ねらうポイント</u> 」とは？ 何のため、実施することで達成したいこと
対象者	※この取組について、 <u>直接対象とする人たちの範囲</u> は？
取組内容	「 実施時期 」(曜日や時間など)、「 実施場所 」(どこで実施するか)、 「 実施方法 」(どういう方法で実施するか、関係者、必要な設備など) ※この内容が、 <u>目的の達成のためになっているかがポイント</u> です

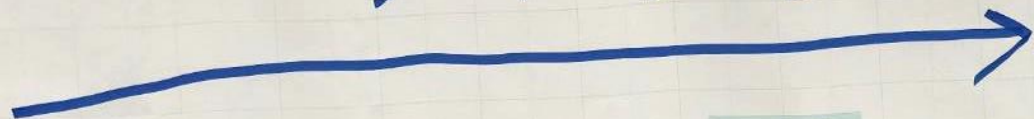
おおふなと市民ミーティング 第4回グループワークまとめ <<1グループ>>

アクションプラン

取組名	「今日話したくなる学びの場」
課題	無意識に差別、傷つける発言をする人が多い。誤った情報が多い。
目的	差別をなくする。理解を深める。正しい知識を得る。
対象者	全市民
取組内容	<p>【実施時期】 2024年 3月</p> <p>【実施場所】 コワーキングスペース「OFUNATO DX-Hub」 (キャッセン大船渡内)</p> <p>【実施方法】 ①「LGBTを読み解く クイア・スタディーズ入門」(書籍)を参考にレジュメを作る ②レジュメの発表 ③参加者同士の対話</p> <p>【人】 このグループメンバーから始まる 仲間を作るのが大変、まずは最初3人、そこから進めていく 友人や知り合いに波及していくような仲間の作り方</p> <p>【実施内容】 LGBTQ+について理解を深める、理解を進めていく。 具体的には、3月に、勉強会を兼ねた読書会を開催。場所は、キャッセンにある『OFUNATO DX-Hub』で実施。 実施方法は、「LGBTを読みとく クイア・スタディーズ入門」という本を、そのままレジュメにする。 一から資料を作る負担がなくて進めやすい。 勉強会とか読書会を通じて、さまざまな理解、知識をどんどん広げていく方法は、いろんな分野に応用が可能。 他にも、例えばレインボーマーチへの参加。おおふなトンのセクシャリティ設定を深めることで市も巻き込む。 シンボリックなものを作って、大船渡市在住のイラストレーターの三浦のろこさんに描いてもらいアピールする。 どんどん知識を深めていき、理解を広めていきたい。</p>

アクションプラン

1グループ



仲間を
3人
集める

まずは
友達・
同級生

わらしわ
長者的
に

ヘラルドの
広がり方

ゆずい
NPO
作る

読書会
勉強会

LGBTQ+
について
理解を深める
「LGBTを
言葉おこく
-7/17, 2/27, 3/27」

3月
開催

行政職員の
自主勉強会
・パートナー制度
・男女共同参画
・LGBTQ+

心理的安心と
はかばか
グランドール
と設定

あやふさは
補助金ほしい

イベント開催
の
ノウハウ
知りたい

レインボー
バッジ

シボルの
的な
もの

服で
アピール

いいデザイン
のものを
身につけたくなる
ためたくなる

みうらのうこ
さんに
描いてもらう

スモーカーズに
ステッカーや
チケット
入れる

コミュニケーション
の
きっかけに
なる

おはけなトンの
セクシャリティ
設定を深める

アクションプラン【個人ワーク用】

取組名 今日話したくなる学びの場

課題 無意識差別・傷つける発言をする人が多い。
目的 差別をなくす。理解を深める。正しい知識を得る。
対象者 全市民

【実施時期】 3月

【実施場所】 Ofunato DX.hub

取組内容【実施方法】

- ①「LGBTを讀みとく-7/17, 2/27, 3/27」レジュメを作る
- ②レジュメの発表
- ③参加者同士の対話

※グループ内で共有するので、文字は大きめに書いてください。

おおふなと市民ミーティング 第4回グループワークまとめ <2グループ>

アクションプラン

取組名	「みんなで作る場所作り～誰ひとり取り残さない～」
課題	少子高齢化、人口減少、交流がない、孤立する人たちが増えている、不安感がある
目的	誰もが安心して暮らせる大船渡
対象者	子どもから高齢者まで 移住者、在住外国人、子育て世帯一般
取組内容	<p>【実施時期】 通年で実施する。</p> <p>【実施場所】 ①特定の場所を決めて、そこにみんなで集まる。 ②出張する（公民館・学校など、こちらからお出かけをしてお話する。）</p> <p>【実施方法】 垣根を越えて実施する。 地域住民や高齢者の地域づくりの場で、企業や行政などに後押ししてもらえるといい。</p> <p>【事業内容】 子ども対象イベント（調理等） 高齢者対象交流（スポーツ等） 住民対象、学び（市民ミーティングの報告） 悩んでいる、困っている人の話を聞く。</p>

2班 アクションプラン

課題 少子高齢化、人口減少、交流がな
孤立する人達が増えている。不安感がある

取組名 みんなで作る居場所づくり
～誰ひとり取り残さない～

目的 誰もが安心して暮せる大船渡

対象者 子どもから高齢者まで
(移住者、在住外国人、子育て世代、般)

取組内容

実施時期 通年

実施場所 ① 特定の場所
② 出張(公民館、学校等)

実施方法 垣根を越えて(地域住民企業行政)

事業内容

- 子ども対象イベント(調理等)
- 高齢者対象交流(スポーツ等)
- 住民対象学び(市民ミテの靴)
- 悩んでいる、困っている人の話を聞く